

小倉ロータリークラブ 週報

R Iテーマ：“奉仕しよう”

“みんなの人生を豊かにするために”

R I 会 長：シェカール・メータ 氏

(所属：インド、カルカッタ・マハナガル RC)

地区テーマ：“取り組もう 基盤強化と超我的奉仕”

地区ガバナ：貫 正義 氏(所属：福岡南 RC)

クラブテーマ：“原点回帰！ 魅力ある楽しいクラブへ”
～会員増強とインパクトのある奉仕～

会長 杉 巖 / 幹事 佐竹 信也



表紙写真(テーマ/薦のからまる小さなブティック)

紅葉撮影のコツは、太陽光の色温度が赤くなる夕方光で撮ると、鮮やかな写真が撮れます。京都の永観堂も夕方に行くと一層きれいです。

【写真撮影：辰巳 和正 会員/令和3年11月19日/小倉にて】

例会場 リーガロイヤルホテル小倉 TEL 093(531)1121

《報告に関して、敬称略》

例会日 毎週金曜日 12:30~13:30

事務局 e-MAIL : kokura@2700rid.com

事務局 北九州市小倉北区浅野2-14-2 リーガロイヤルホテル小倉 2F

TEL(531)1727 FAX(522)4333

クラブ会報委員会 委員長：城 健一郎

副委員長：竹中 休義

委 員：久保田 彰、平野由太郎、藤澤 修司、安田堅太郎、伊藤 泰

四つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

本日の例会 第3492回

・ロータリーソング “四つのテスト”

・卓話

小説家

町田 そのこ 氏

※今川名誉会員との対談形式

席者数がコロナ前のように増えてきています。これまで感染対策として、これはホテルからの要望でもありましたが、各テーブルの人数は6名を基本としてまいりましたが、テーブルの数を増やすことも考えましたが、11月に座席を変更したばかりですので、今日から1テーブルの人数を7名にし、テーブルの間隔を広く取るようにいたしました。取り敢えず年内はこの部屋「エンパイア」を使用しまして、来年以降は状況を見て改めて検討したいと考えております。

第3491回 例会 記録

11月19日(金) 普通例会

・ロータリーソング “それでこそロータリー”

・卓話

藤田哲也博士記念会 会長

金氏 顯 氏

会長の時間

杉 巖 会長

本日の会長の時間は、おしゃべりタイムにいたします。



幹事報告

佐竹 幹事

①(例会会場変更の件)

本日より例会の会場を変更しております。柚須出席委員長の呼びかけもありまして、このところ例会の出



出席報告

柚須 委員長

2021 年 7 月 1 日：65 名でスタート

	会員数	出席者数	メイクアップ	出席率
当日の出席	68 名	34 名	—	58.62%
先週の出席	68 名	49 名	15 名	93.22% 修正後

- ◆ゲスト 1 名 (卓話者)
- ◆ビジター 0 名
- ◆名誉会員 1 名
・今川 英子 氏

委員会報告

健康管理委員会

天ヶ瀬 委員長

健康診断を企画したところ、過去にないほどたくさんの方が健診を受けられるようです。来週の例会前、11 時から 12 時 20 分まで行います。問診票を前もってお渡しします。正確でなくて良いですので、最近の身長・体重をご記入ください。結果は、直接ご本人にお渡しします。データは全て天ヶ瀬クリニックにのみ残しておきます。2 回目の 12 月 24 日は少し枠が空いていますので、気が変わって受けてみようかなとなれば、12 月 13 日までにお申し込みください。

社会奉仕委員会

伊井 委員長

明日 11 月 20 日は早朝清掃を行います。朝 6 時に小倉駅南口 1F モノレール側にお集まりください。清掃時間は 30 分程度です。感染予防の観点から、軍手をご持参いただくことを推奨しています。お車でお越しの際は、ステーションホテルの駐車場が開放されていますので、そちらをご利用ください。

ニコニコ献金

宮島 副 SAA

9,000 円 : 累計金額 147,000 円

仙 巖 君

14 日の平尾台トレッキング、親睦活動委員会の皆さんはじめ、参加された皆さん、お疲れ様でした。お陰で清々しい秋晴れの下、楽しくトレッキングが出来ました。ありがとうございました。来春もこの様にしたいモノです！

八尋 重治 君

平尾台トレッキング、さわやかな秋の一日、大変良かったです。加藤委員長をはじめ、お世話いただきました方々に感謝申し上げます。

加藤 守夫 君

晴天に恵まれて平尾台トレッキングを無事に終える事が出来ました。上野会員をはじめ、ご参加の会員の皆様、平和電業の坂本様には大変お世話になりました。心から感謝申し上げます。

甲木 正子 君

来週卓話をしていただく本屋大賞受賞作家の町田そのこさんの記事をお配りしています。皆様予習して来てください。

卓 話

藤田哲也博士記念会 会長

金氏 顯 氏

『ミスター・トルネード 藤田哲也博士

～北九州に生まれ、日本 33 年と米国 45 年、

2 つの国を駆け抜けた、ある気象学者の一生～』



北九州市出身の強風研究の世界的権威で、「ミスター・トルネード」と呼ばれた気象学者、藤田 哲 也 博 士 (1920～1998) は 企 救 郡 曾 根 町 (現在の小倉南区中曾根) で生まれ、少年時代

を曾根干潟や平尾台など豊かな自然と、小学校の先生だった父の教えにより、天文や地質など自然に興味を持って過ごした。

小倉中学校(現小倉高校)に進学して数学や物理、天文などを学ぶ。両親が亡くなり苦学したが、明治専門学校(現九州工業大学)に入学。学費と家族の生活費を稼ぐために鉱山学科教授の助手や小倉中学の代用教員、家庭教師などをして卒業。その年に物理学部助教授となり、1945 年 8 月 9 日の長崎原爆の被害調査や福岡県内で気象観測を行った。脊振山での雷雲観測で下降流を発見したことがきっかけとなり、1953 年に 33 歳でシカゴ大学研究員として渡米した。

シカゴ大教授となり、竜巻について研究。竜巻の構造を解明していくなかで、なぜ竜巻には地震におけるマグニチュードのような尺度がないのかに疑問を抱き、1971 年に被害状況や最大風速から竜巻の強さを 6 段階に分類する「F (フジタ) スケール」を考案。現在は世界各国で使われている。

博士はまた、ある航空機事故の原因調査を進めるうちに墜落原因を「ダウンバースト」と断定。突発的、局地的に発生する強い下降気流であるダウンバーストを墜落原因とすることには大論争が巻き起こったが、博

士はダウンバーストを実際に観測することで論争に終止符を打った。その後、その発生を予測できるようになり、空の旅が格段に安全になったといわれる。



親睦活動委員会 報告

日 時：11月19日（金）18時30分～

場 所：武蔵

参加者：杣、加藤、松本、合馬、篠原、豊川、原田（光）、平野、宮島、棟安、安田、山中、事務局

杣会長にもご参加いただき、下半期の活動内容および担当割りについて、話し合いを行いました。有意義な打ち合わせになったと共に、楽しく懇談することができました。下半期も充実した親睦行事を企画していますので、どうぞご期待ください。

【報告者：加藤】



小倉駅前早朝清掃 報告

日 時：11月20日（土）6時～

参加者：鈴木、杣、佐竹、伊井、雲田、小島、篠原、角南、村上、安田、八尋、渡辺

小倉工業高等学校 IAC 顧問、生徒



11月20日（土）に、小倉東RCと合同で定例の小倉駅前の早朝清掃を実施しました。先月の「ロータリー奉仕デー」の一斉清掃と比べ、参加人数は若干寂しいものとなりましたが、緊急事態宣言が明け、週末の夜の賑わいもかなり戻ってきた中で、駅周辺のゴミも増えているように感じました。寒くなるにつれて朝の冷え込みも厳しくなっていますが、12月も沢山のご参加をお願いいたします。

【報告者：雲田】



米山記念奨学会「特別寄付金」

例会当日寄付者

・小島 庸匡

合計	2021～22 年度累計金額
3,000 円	530,000 円

次回例会予告

12月3日（金） 普通例会

- ・国歌斉唱
- ・ロータリーソング “2700 のマーチ”
- ・卓話
大阪経済大学 教授
福本 智之 氏
『中国経済の行方』
- ・年次総会（次年度役員・理事選任）